

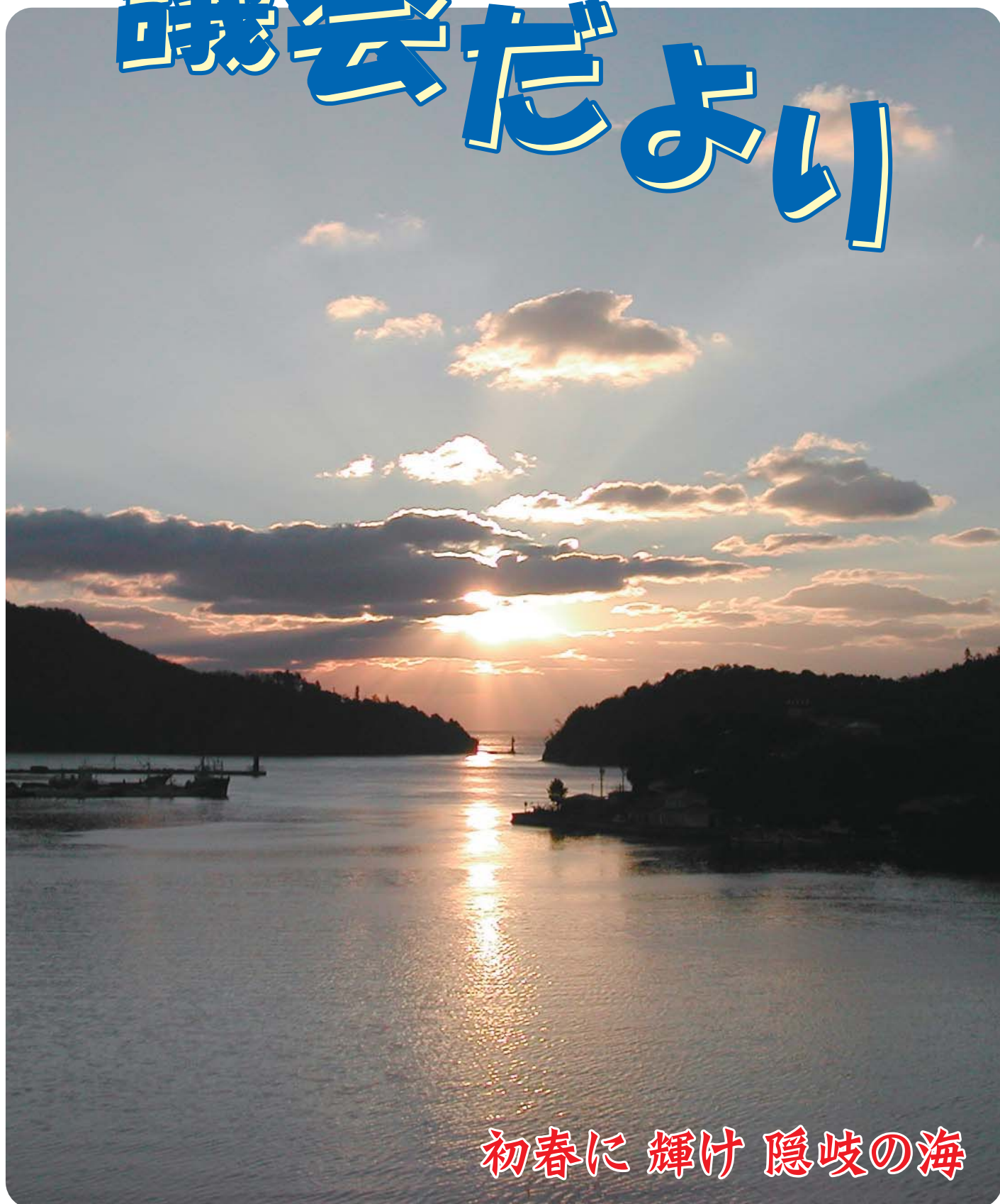
隠岐の島町

2009

平成21年2月17日発行

議会だより

第17号



初春に輝け 隠岐の海

年頭の挨拶



隠岐の島町議会
議長 福田 晃

明けましておめでとう
ございます。新しい年が
皆様にとって素晴らしい
日々となりますよう念じ
ますとともに、日頃の議
会活動へのご理解、ご協
力に對しまして厚くお礼
申し上げます。

昨年は激動の一年でし
た。国内外で思いもかけ
ない重大な出来事が起こ
り、それがたちまち私た
ちの生活の周辺まで影響
を及ぼしてきた。そんな
一年ではなかったかと思
います。

米国発の金融危機を原
因とした世界同時不況が
深刻の度を増す中、わが
国経済も雇用情勢の悪化
など様々な影響が出てい

ます。
隠岐の島町においても
燃油の高騰による水産、
観光を中心とする地場産
業の低迷、追い討ちをか
けるようなガソリン不足な
故によるガソリン不足な
ど暗いニュースが多くあ
りました。

こうした中、少子高齢
化などの福祉対策、隠岐
病院建設、市街地での下
水道工事、燃油の安定供
給等問題は山積していま
す。厳しい財政状況の中
ではありますが、町の重
要施策であるこれら事業
は万全の準備をして推進
すべきと思います。住民

の代表である議会は、め
まぐるしく変化する世の
中の動きを素早く読み取
り、皆様の声を的確に町
政に反映させる事が責務
であり、ここに新たな年
を迎え、最大限の努力を
していく所存でございます。
す。

本年四月には、議会改
選があり、定数が二十二
名から十六名と大幅に減
少となりますが、残され
た任期を議員一同町政発
展のため邁進する事を誓
い、町民各位の変わらぬ
ご指導、ご支援をお願い
申し上げます、年頭の
ご挨拶と致します。

新たに選出

副町長

○隠岐の島町港町
門脇 裕 再任

選挙管理委員会委員

○隠岐の島町東郷
川上 静信

教育委員会委員

○隠岐の島町南方
藤田 勲 再任

○隠岐の島町卯敷
寺島 義行

○隠岐の島町港町
武田 浩志 新任

○隠岐の島町那久
齋藤 憲善

監査委員

○隠岐の島町港町
大西 利明 再任

○隠岐の島町采町
井上 恵美子

人権擁護委員

○隠岐の島町西町
名越 静江 新任

○隠岐の島町苗代田
是津 勝義

○隠岐の島町油井
奥田 恭三 新任

○隠岐の島町都万
西山 哲男

隠岐の島町の施策課題に 対応するための決議

- 一、行財政改革の評価体制を再構築するとともに、納税意識の高揚と滞納徴収業務を強化すること
- 二、保健・医療・福祉の連携強化を図ること
- 三、義務教育の充実強化を図ること
- 四、地場産業及び観光産業の振興と雇用創出策の推進を図ること



皆様の声を届ける議会

総務常任委員会

委員長 小野 昌士
副委員長 遠藤 義光
委員 是津 輝和
藤田 千鶴
横地 修
米沢 一重
藤村 男

議会運営委員会

委員長 藤村 一弘
副委員長 安部 光
委員 小野 昌士
石野 茂
高宮 陽一
池田 信博

教育民生常任委員会

委員長 高宮 陽一
副委員長 安部 和子
委員 眞野 誠一
吉田 政二
吉田 十司
安部 光弘
松森 豊

隠岐空港・航路対策 特別委員会

委員長 藤田 千鶴
副委員長 吉田 二
委員 齋藤 昭一
横地 修
吉田 政
中本 憲
安部 和子
村上 良

産業建設常任委員会

委員長 池田 信博
副委員長 齋藤 昭一
委員 齋藤 幸広
重栖 秀政
石本 茂春
中本 憲昭
村上 憲良

隠岐の島町議会議員の報酬 ・定数調査特別委員会

委員長 池田 信博
副委員長 眞野 誠一
委員 是津 輝和
小野 昌士
重栖 秀政
米沢 重政
安部 和子

隠岐の島町医療 対策特別委員会

委員長 吉田 政司
副委員長 齋藤 幸広
委員 小野 昌士
米沢 重
中本 憲昭
村上 良
安部 光弘

隠岐広域連合議員

議員 眞野 誠一
是津 輝和
石田 茂春
池田 信博
松森 豊
藤村 男

監査委員

議員 小野 昌士



隠岐広域連合議会報告

是津 輝 和

平成二十年第二回臨時会が、十一月十七日に開催された。

議事の内容は次の通りである。

- 一、十九年度の決算認定。
 - 二、新知夫村長になられた矢田辰夫氏の副連合長への同意。
 - 三、隠岐病院医師を対象に勤務実績により勤勉手当てを加算支給することにより勤例の制定。
 - 内容は、隠岐病院での診療科にとられない総合診療やチーム医療をより充実強化するために医師の能力向上、定着化、医療の質の向上等を図る為のもの。
 - 四、平成二十年補正予算認定。
- 内容は、職員給与の補正が主なものである。
- 議事はいずれも全会一致で可決承認された。

又、隠岐の島町長及び知夫村長の改選に伴い、構成団体長による広域連合長の選挙が行われ、松田和久隠岐の島町長が隠岐広域連合長に再任された。

61議案を原案どおり可決。
平成二十年度補正予算関係8件、条例関係等5件、指定管理者の指定31件、工事請負契約他7件、同意関係4件、諮問2件、陳情2件、議員発議2件、選挙管理委員会委員選挙1件。
(一般質問は14名、総括質疑では10名の議員が質問。)

補正予算の概要

どうするゴミ料金、ゴミ対策。
(ゴミ処理手数料の改定案は継続審議。)
(株)あいらんど(第三セクター)に7000万円を出資。隠岐の観光振興に期待
町所有の31施設をそれぞれの団体を管理者として指定。

- ◎歳入歳出それぞれ1億800万円を増額し、予算総額をそれぞれ138億3600万円とした。
- 歳入**
 - 国庫支出金 平成十九年度災害の二十年度配分決定による減額8000万円、翌年度で予算化。
 - 私立保育所運営費1600万円。
 - 分担金 私立保育所保育料1400万円。
 - 県支出金2000万円。
 - 一般財源1億2400万円。
- 歳出**
 - 総務費 1900万円
 - *賦課金徴収事務費

- 民生費
 - *社会福祉費 1500万円
 - *私立保育所運営費 4600万円
 - 農林水産業費
 - *地域林業振興事業費 2200万円
 - 商工費
 - *観光宣伝紹介事業費 7200万円
 - 公共土木災害復旧費 9400万円の減額
- 工事請負変更契約**
 - ◆箕浦漁港1号集落道整備工事
 - 請負者 徳畑建設株
 - 変更前金額 4882万5000円
 - 変更後金額 5394万2700円
 - ◆大久地区間伐材魚礁設置工事
 - 請負者

- 変更理由 事業の進捗を図るため、来年度施工予定の8・5m型の鋼製部材を1基分購入。
- ◆公共下水道管路布設(1号幹線その4)工事情北町
 - 請負者 榎竹田組
 - 変更前金額 1億1287万5000円
 - 変更後金額 1億2418万5600円
 - 変更理由 管路布設工で、粘性土層と想定していたが、礫混じりの土層が確認されたため、推進工法の一部を変更して施工。

- 変更理由 マンホール埋戻し工事で現場発生土が不良なため、良質土を調達、運搬。
- ◆箕浦漁港漁業集落排水処理施設建設工事
 - 請負者 株金田建設
 - 変更前金額 6846万円
 - 変更後金額 6820万650円

- 変更理由 処理施設の地盤改良で、セメント添加量を設計で想定していた数量より少なくなることができた。
- 物品購入契約**
 - 契約先 松江市東朝日町 株吉谷
 - 契約金額 1365万円
 - 購入物品
 - 小型動力ポンプ付積載車(普通自動車仕様) 1台
 - (軽自動車仕様) 1台
 - 小型動力ポンプ 2台

主な条例改正

- ◎隠岐の島町の税条例の一部を改正する条例
 - 町内に事務所または事業所を有する、社会福祉法人に対する寄付金を追加。(寄付金の額に応じて住民税が免除される。)
 - ◎公営住宅から暴力団員を排除するための条例
 - 暴力団員の入居を制限し入居者の安全を確保する。
- ◎隠岐の島町の国民健康保険条例の一部を改正する条例
 - 健康保険施行令の改正に伴い一部を改正し二十一年一月一日から「産科医療保障制度」が適用されるため、現行の出産一時金に保険料相当額3万円を上乗せをするもの。

総務常任委員会

委員長報告

小野昌士
一般会計補正予算(第五号)条例改正二件、指定管理者の指定一件、物品購入契約の締結一件、計五件を審査した。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例を除き全会一致で可決すべきとした。

一般会計補正予算では布施支所の職員異動による臨時雇用賃金について支所のあり方、役割を今一度充分に検討すべきであり、町長は住民と役場を近づける方策を考える必要があると述べていたが、そうしたことを考えれば、これ以上支所の職員の減員はすべきではない等の意見があった。

税条例の一部改正条例は町の指定する社会福祉法人(町内に事務所等がある)に寄付をした場合、寄付金控除の対象になる改正である。

隠岐の島町社会福祉協議会等八事業所を指定するものである。香典返し等も寄付金控除の対象になることである。

継続審議となつた、廃棄物の処理及び清掃に関する条例改正については、町の経済環境が冷え切っているこのような時期に負担増となる改正はいかがなものか

等、様々な意見があり、継続して審議することとした。

指定管理者の指定については西郷港東側駐車場及び立体駐車場を島後交通安全協会に指定するものである。

物品購入契約の締結については消防ポンプ四台を1365万円で購入するものである。

反対討論

教育委員会委員の中に義務教育の現場経験者が居なくなるとに反対

私は、同意第2号隠岐の島町教育委員会委員の任命(注 藤田勲氏を任命したいと提案)に同意できないので反対討論を行う。

この任命によって教育委員会委員の中に義務教育の現場経験者が一人もいないという事態になる。

私はこの事を関係者に聞いて驚き、委員、元委員、元事務局職員、校長先生など多くの方々に意見を聞いた。皆さん、これは憂慮すべき事態であるとの認識を示された。

合併直後までは現場経験者が三人おられた。これは構成が偏りすぎるとその後の措置で一人となっていたが、今回一人もいなくなる。これは是正の行き過ぎであり、町長も「好ましい状態とは言えない」と認められた。

教育委員会事務局の職務で一番大きいウエイトを占めるのが、小中学校の教育に関するものである。例を上げれば学校の職員任免などの人事、学校の組織編成・教育課程・学習指導・生徒指導・教科書などの教材の取り扱いなどである。

これら職務を果たしていく事務局・教育長を指導・監督する立場にあるのが、教育委員会委員であり、専門的知識を要求されている。その委員の中に義務教育の現場経験者が一人もいないということは考えられない事態である。

いま、布施・中村小中学校の統廃合の問題が大きな山場を迎えている。慎重な上にも果敢に取り組むべきであり、対応を誤れば暗礁に乗り上げか



教育の要!!

ねない。これまでのように保護者・地域住民との話し合いに町長サイドの行革推進室が前面に立つべきではない。行財政改革の立場からでの話となると住民感情を逆なですることになりかねない。統廃合は子供たちの教育を充実させるためには避けて通れないことだと語れる人、現場を知り尽くした人を委員に任命し、教育委員会の体制を立て直さなければならぬ。

そして、年度中にも保護者・地域住民の心を分断することのないよう心掛けて説得に当るべきである。

審査の状況

継続審議となつた、廃棄物の処理及び清掃に関する条例については、町の経済環境が冷え切っているこのような時期に負担増となる改正はいかがなものか



「ゴミ」の減量化を

教育民生常任委員会

委員長報告

高宮陽一

審査の状況

今定例会で付託された議案等の審査結果の主なものや、調査した事項を報告する。

◆補正予算関係

知的障がい者のグループホームを整備するもの、学校統廃合の延期により講師雇い上げを中止したものの、燃料高騰によるスクールバス運行費、武道館など体育施設の維持管理費、給食センターの重油代などが主なものであり、特に指摘事項もなく全会一致で可決すべしとした。

◆条例の一部改正関係

国民健康保険条例の改正は、平成二十一年一月一日以降の出産から産科医療制度が適用されるた

め、現行の出産一時金に保険料相当額3万円を上乗せするものであり、出産に関して一定の対応がされ評価するものであり、全会一致で可決すべしとした。

◆調査事項

公民館のあり方について教育委員会から報告を受けた。

考え方は、現西郷公民館を隠岐の島町中央公民館とし、旧村の公民館を地区公民館とする。中央公民館に課長職の館長を置き、地区公民館の館長を兼務させ、課長職の削減を図るといものである。

隠岐島文化会館の運営を教育文化振興財団に指定管理者として指定していること。その中に、現西郷公民



地域での公民館の役割は

産業建設常任委員会

委員長報告

池田信博

審査の状況

今定例会付託案件の補正予算案等の審査状況を報告する。

*主な指摘事項、結果等

二十年度補正予算関係(株) あいらんどに対する経営改善策について、赤字体質の改善、債務超過解消問題、職員の意識改革等について、当委員会は所管課を通じ会社への提言をしてきた。新経営陣において三カ年の経営再生計画が示された。

陳情第7号

社団法人島根県建築組合連合会会長桑田忠義氏、隠岐島後建築組合組合長戸田義也氏提出の公契約条例制定に向けての陳情は、「趣旨採択」とした。
陳情第10号
隠岐島後森林組合組合長土井福弘氏他12名提出



経営改善に全力投球

町政を問う

一般質問

*生活道路整備を早急にせよ



小野昌士議員

議員 生活道路の整備と公共交通の充実が町の主要な施策課題と考える。町、県、国それぞれの道の中で、どの路線整備を重点に改良整備していくのか。

町長 現在施工中の国道郡バイパス工区、西郷、都万、郡線の大津久工区の早期完成を急ぎ、これに併せ西郷、布施線の犬来から大久間及び中村津戸港線の都万から原田間の早期着工を重点的に推進していく。



子供達のためにも早急に道路整備を

議員 大久、布施線、那久線を早く整備すべきと言ってきたが進んでいない。平成二十二年には大久も那久も小学校が統合になり小さな子供達は毎日バスで通学するわけだが、いつ頃着工・完成になるのか。

町長 道路財源の関係もあり、いつ完了するかは

見通しが立っていないが、犬来、大久間は平成二十二年に新規着工の予定であり、那久線は大津久工区を二十一年度からトンネル工事に着手し、二十三年に完了の予定である。
議員 合併時の新町基本計画では二十一年までに着手するのは県道六路線、町道四路線となっている。計画通り進んでいるのか、道路整備について県への要望熱意が足りないのではないのか。
町長 予算配分の関係で計画どおり進んでない路線もある。又陳情等要望熱意が他に比べて足りないということについても、少し財政健全化に重点を置きすぎたきらいもあり、今後は要望活動も積極的に推進したい。
議員 路線バスは隠岐一畑交通に十三路線、町営バスとしてタクシー会社に六路線委託で住民生活の足として確保されている。路線バスは今後も維持するのか、働き場として何人かかわっている

*五箇小学校の改築を早急に



安部和子議員

議員 築後五十年の五箇小学校の有様は老朽化が一見にしかずである。「トイレ」が男女兼用で中間の衝立で仕切つてあるだけの為、高学年の女子は

絶対に行きたくない。わざわざ体育館のトイレを使用している。どちらも汲み取り式で、その上校舎と渡り廊下でつながっている為、雨風の日も雪の日も一度外の空気にさらされてから、トイレに行く有様だ。今の時代到底考えられない。
隠岐の島町の教育を束ねる立場として、この状況をどう捉えているか。
教育長 教育環境の改善と必要性は充分認識している。本庁事業計画では耐震化診断等の調査設計を行い、二十二年で大規模改修事業の計画だ。
議員 窓・椅子・机・外壁・階段踊り場・照明・昇降口・水道施設・雨樋・雨音・雨漏り等問題山積だが、構造材は全体的に大きな材が使用してある。国の環境・文科・農水・



教育環境の改善を

議員 教育委員会の五箇小学校に対する責任は重い。問題解決のため自らその道を開拓していく姿勢が欲しい。
教育長 国に対して要望はしないが、教育に対して一日たりともおろそかに思った事はない。

***観光振興に生かせ
ジオパーク登録を
*インフルエンザ対策を**

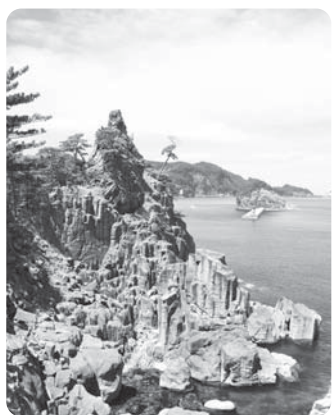


齋藤昭一議員

議員 今年岩見銀山をはじめ、テレビでは「だんだん」や所ジョージ氏の番組。また、特に映画では「私は貝になりたい」で日本一の海として国賀海岸を撮影場所に取り入れている。

ドラマ、CMなどの撮影を誘致する窓口としてのフィルムコミッション会員に入会せよと申し入れたが、その後の取り組みは。

町長 その必要性と意義を感じていた。今年度末に隠岐単独で入会したい議員 松本健一著「隠岐コミュニティ伝説」、これは「隠岐騒動」を記述した書物であるが、これを東京NHKの松平定知



自然の宝庫 隠岐の島

キヤスターの「そのとき歴史が動いた」番組制作部あてに送付してみた。この手の売込みには各地域の知事や市長や町長からの積極的な申し込みが多いということなので、宣伝部長の町長から申し込みをしてみたらどうか。

町長 検討する。

議員 世界ジオパークとは、科学的に見て美しい地質・地形遺産を含む自然公園の意味だ。その地質遺産を保全し、地球科学の普及に利用し、更に地質遺産を観光に、教育や研究、そして修学旅行を誘致し、地域社会の活性化を目指す。保護が主目的の「世界遺産」とは異なる。ユネスコの支援の下、欧州や中国を中心に2008年6月現在で57カ所がジオパークとしてネットワークに参加している。

町長 住民意識の啓蒙をはかり、取り組みを進めていきたい。

議員 新型インフルエンザ感染について、以前に取り上げたが、隠岐の防疫対策を検討し、マニュアルを作成しておく必要がある。ぜひとも早い行動を望む。

町長 今年度中に住民説明会を開き対応策を確立する。

メリットは地域に与える経済効果だ。日本では未だ一件も認定されていない。隠岐は以前から地質調査など盛んで、正会員申請登録に必要な資料はすぐに揃えることが出来る。提出すれば受理されることは間違いのないので、ぜひとも早く専属の係の設置を望む。「ぜひやりたい」とした町長の意気込みを伺いたい。

町長 住民意識の啓蒙をはかり、取り組みを進めていきたい。

議員 新型インフルエンザ感染について、以前に取り上げたが、隠岐の防疫対策を検討し、マニュアルを作成しておく必要がある。ぜひとも早い行動を望む。

町長 今年度中に住民説明会を開き対応策を確立する。

***竹島領土権確立に向けた
取り組みを**



米沢寿重議員

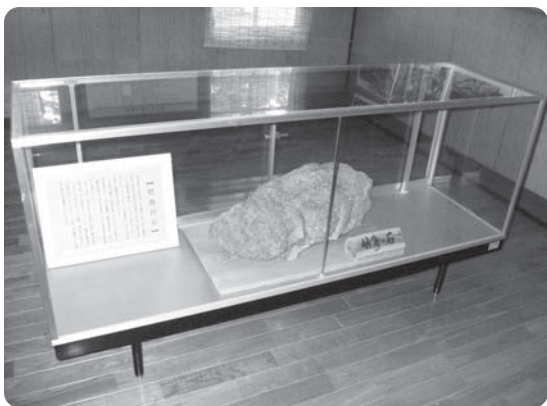
議員 竹島は本町に属する我が国固有の領土でありながら、理不尽にも不法占拠されている。また、水産業を基幹産業の一つとする本町にとっても安全操業と水産資源の確保の観点からも、極めて重要案件となっている。混乱し、解決の糸口も見えない深刻化しつつある竹島問題にどのような基本方針をもって望むのか。

町長 国に対して問題解決に向けた取り組みの強化を粘り強く働きかけていく。また、「竹島領有権確立隠岐期成同盟会」とも連携し、今後必要申請活動を展開していく。

議員 竹島問題は国の主権に係る最も重要な領土問題でありながら、この問題に対応した窓口となる国の所管の部署が存在しない由々しき事態が続いている。問題解決の入り口とも言える所管部署の設置に向け、どう取り組んでいくのか。

町長 国の要望の中でも最も重要な事項であると認識している課題である。多方面からの働きかけを展開していく。

日本の財産竹島(竹島の石)



町長 国への要望書の中で「竹島漁撈歴史記念館」の設置を訴えてきている。国の責任において設置するよう要望する。

議員 隠岐郷土館内の竹島展示コーナーの充実が最も身近で、実現可能な課題である。埋もれた資料を発掘し、直ちに体系的な整理に着手すべきである。

町長 展示内容の充実は領土権確立の観点から重要であると認識している。埋もれた資料収集に力を注ぎ、充実に努めていく。

***定額給付金の支払い方法は**



石田茂春議員

議員 全町民が関心を持つているのが定額給付金支払いだと思う。現在国では、経済対策の目玉として定額給付金を検討している。この制度は、課題も多くあり中央で議論をしているところである。隠岐の島町でも支払い方法等について、作業チームを立ち上げて検討していることと思う。又通常業務に合わせて色々な課題が、山積していることと思う。その支払い方法等について尋ねる。

町長 政府が十月末に発表した追加経済対策に盛り込まれ、今年度中の支給開始を目指したものである。本町では、当面の情報受け入れの担当窓口を企画財政課としている。

第一点目の、所得制限については、全国町村会の理事会で所得制限を設けない方向で、統一した申し合わせがあり、本町も設けない方針である。その他の事項については、まだ検討がなされていない。今後の国、県からの情報を受け、住民の皆様スムーズに給付金をお支払できるよう体制作りを進めていく。

議員 この制度には全国から怒りと抗議の声が上がっている。島根県医師会をはじめ全国医師会、三分の一を大きく超える60の地方議会も撤廃を求めている。参議院では日本共産党をはじめ4野党提出の廃止法案が可決された。導入されたばかりの医療制度にこれほど大規模な批判が噴出するのは異例である。多くの国民が反対するのは、制度そのものに欠陥があるといわざるを得ない。町長はこのことをどのように認識しているか。

町長 私がこの制度のあり方を検討することは不可能。国の動向を見て対応する。議員 住民を苦しめるのは国の悪政である。町長は住民の防波堤となつて国に抗議せよ。高すぎる国保税のためもあり、保険証が更新さ

り方を検討することは不可能。国の動向を見て対応する。議員 住民を苦しめるのは国の悪政である。町長は住民の防波堤となつて国に抗議せよ。高すぎる国保税のためもあり、保険証が更新さ

り方を検討することは不可能。国の動向を見て対応する。議員 住民を苦しめるのは国の悪政である。町長は住民の防波堤となつて国に抗議せよ。高すぎる国保税のためもあり、保険証が更新さ

り方を検討することは不可能。国の動向を見て対応する。議員 住民を苦しめるのは国の悪政である。町長は住民の防波堤となつて国に抗議せよ。高すぎる国保税のためもあり、保険証が更新さ



地域の活性化につなげよう

***農業公社の今後の経営改善は
*隠岐病院移転改築時の
駐車場の確保は**



松森 豊議員

議員 農業公社が合併後旧西郷町に進出し、農家の模範となるべきが、反対に地域の農家から不満が続出、米を作り続けられ赤字が増大、町の助成がいつまで続くか心配だ。その反面認定農家を取り巻く状況は肥料、燃油の高騰、更に米価の低迷の影響を受け、経営は四苦八苦、増反も限界。来年度の転作配分面積は公社と希望者に配分し、認定農家等は安心して米作りなどに専念させ、公社は休耕地の復田保全、転作田の団地化、転作物物の定着など、安定的な生産調整は出来ないか。



移転工事中心配される駐車場

町長 公社の経営改善計画は、現在組織検討会でその方向性を検討中。公社本来の役割である農地流動化、担い手への農地集約が重要。公社で検討会を設置し、公社職員と十分に話し合い検討する。

議員 町村合併の第一案件は隠岐病院の建設であり、平成二十四年に診療の開始が決定、三年後の完成が期待される。

旧杉の子学園跡地を利用し現在地を含めての建設の計画、建設工事期間中職員、通院者及び工事車両、資材置き場等の狭隘をどのように確保するのか。

病院前の準用河川に橋を掛け、通院者の出入の

計画であるが、その準用河川にカルバート方式で施工し、駐車場としての使用は出来ないか。

町長 駐車場の確保については、工事期間中の職員駐車場は他に用地を借り上げ、職員、通院患者用を確保し、工事車両、資材置場などは工事区域内で対応する事が可能と考えている。又準用河川にカルバート方式での駐車場の整備は多額の経費が掛かり、施工困難である。

***行革は複式簿記の導入を
*松くい虫の防除対策を**



安部光弘議員

議員 十八年八月の総務省の「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」によると、各地方公共団体は発主主義の活用及び複式簿記の考え方の導入を図るとなっている。また関連団体等も含む連結ベースで貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書を整備するとしている。この指針で重要なところは「発主主義の活用及び複式簿記の考え方の導入を図る」ところにある。

わが町の「行財政改革実施計画」では発主主義と複式簿記の考え方の導入については明記されず、修正もされていない。ど

のような扱いになっているか、又今後の推進計画はどうか。

町長 ①現在、財政係を中心に諸準備に取り組んでいる。国における地方行財政改革の一環であり、県内自治体が足並みを揃えて取り組む事務というところから町の実施計画への追記や修正は必要がないと考える。来年度の夏までに財務諸表をつくる予定で諸準備に取り組んでいる。

議員 新聞報道によると島根県が昨年度の普通会計決算に基づくバランスシートを作成したとあった。県が作った物を利用すればすぐ出来ると考えるが。

町長 今年度の決算を基に、来年の夏までに作成する。

議員 複式簿記を導入するためには日頃の積み重ねであるから、正確性はないと思うが、昨年の決



伐倒駆除の対策を

一般質問

***図書館貸出新システムは
大丈夫か**



是津輝和議員

議員 当該システムの入札が十二月三日に執行されたが、入札通知がファックスでなされている。どうしてか。

教育長 正式な通知書を仕様書閲覧時に渡す予定を怠った。深くお詫びする。

議員 何故入札が十二月になったのか。

教育長 平成十八年七月設置の検討委員会で検討し、現行システムの更新版と決まった。今年度の導入に向けて、地元A社に見積もり依頼をしたが、メーカー側とA社の調整がつかず、A社が更新版システムの取り扱いが不

可能となり、改めて町内A、B、C三社に提案を求め、検討をやり直したために遅れた。

議員 何故A社が更新版システムの取り扱いが出来なくなったのか。

教育長 理由はわからないが、更新版システムがベストだと考えている。

議員 システム選定の経緯は。

教育長 A、B二社からの提案を検討委員会にて精査、いずれも機能を満たしていたので、保守料を含めた再見積もりを求めて選考し、A社提案のソフトウェア社製システムに決定した。

議員 ソフティックスは札幌の社員8名の会社だ。納入

実績は公共図書館へは極めて少なく、多くは学校図書室である。分館機能の実績は殆どないが、信頼できるのか。

教育長 契約で約定するので大丈夫だ。

議員 当該会社は近くに保守拠点が無い、保守業務をどうするのか。トラブルに迅速に対応できるのか。

教育長 定期的な訪問保守や蔵書点検を含めて、今後交渉して契約する。



不安を残す新システム

***やむなく本土で病魔と闘う患者に支援策を
*観光振興は人と人とのつながり、絆から**



藤田千鶴議員

議員 隠岐病院は患者者にとって、出来る限り大切にと、出来る限りの治療・検査と努力を重ね変わりつつある。しかし悔しいことに、どうにも出来ない病気、検査もある。医師の説明を受け本土での治療が始まる。難病、ガンは特に高額医療であり、隠岐の島の患者は交通費、滞在費とさらに負担は大きい。せめて交通費にでも町独自の支援の考えはないか。

町長 住民の負担、苦悩は大きいと推測される。離島である為の医療の負担は国がすべきであり、支援策を訴える。

議員 国、県への支援要

求は積極的に行うべきである。だが、病気は待ってくれない。独自の支援を行っている村もある。せめて二等料金の何割かの支援でも行うべきでは。

町長 隠岐病院から本土への紹介件数を調査し、何か良い方法を前向きに検討したい。この資料を国・県への働きかけに利用したい。

議員 前回、宣伝活動も工夫を凝らし行うと言っていた。町長は観光事業でも一番重要な看板であり、宣伝、営業マンであるべきである。誠意を持って、人と人との繋がりを大切にするべきでは。

町長 まさに人の絆の広がり、

観光客の誘致に限らずイベントのリーダーを生み、町の活性化に繋がる。伝統文化を活用する観光振興は積極的に実施し、宣伝マンとしての意識も持っている。

議員 観光大使を含め多くの方がジェット利用の為様々な方法で協力をし、個人的に隠岐を自費で宣伝し、誘客を行っている人もいる。これに誠意をもって答えているか。

町長 行っているつもりである。絆を大切にしよう。流も図っていききたい。



努力により信頼が増す隠岐病院

11 隠岐の島町議会だより

一般質問

隠岐の島町議会だより 10

*** 駐車場使用料の条例化を
* 植物の保護条例を制定せよ**



中本憲昭議員

議員 町営住宅や職員の駐車場など、町のかかわっている駐車場について、どのように考えているのか。

町長 現在、駐車場料金金は徴収していないが、団地によっては、二十二年度から徴収の考えである。本町の職員駐車場については、二十一年四月から徴収の考えで検討している。他の施設においては、今後引き続き検討していく。

議員 駐車場使用料を取るとなれば、条例化して徴収すべきと思うが。

町長 職員の駐車場は福利厚生のもあり、全

体を有料化する考えは今のところないが、協議はしているところである。議員 動植物の保護条例の制定について。

ブラックバスやセイタカアワダチ草のような生態系を変える動植物が、本町にも持ち込まれ繁殖している。

保護するだけでなく規制もしなければならぬ状態にあり、早急に条例を制定する必要があると思うが、町長の考えは。

町長 地域の自然に精通し、高度な能力を持つ人材育成が重要であり、今のところ保護条例の制定には無理がある。今後、十分な協議、検討を加え推進する考えである。

議員 有害動植物は、ひとと冬越すことにより何倍にも増え、処理する経費もそれだけ増えることに



職員駐車場料金検討中

なる。希少植物にしても分かつているものから条例化は出来るはずである。条例は、その状況により改正できるものではないか。

町長 条例を作ることは簡単であるが、それを管理徹底させるには専門家を交えた協議・検討が必要であり、先に、保護する手当てをした方が良く考えているので、今少し状況を見てみたいと思う。

*** 指定管理者導入による
弊害を是正せよ**



池田信博議員

議員 指定管理者制度導入による弊害が西郷公民館と教育文化振興財団の事務所が同じ部屋という理由で発生している。



補助対象の枠を望む（グループホーム）

管理主体を行政機関に戻し、その中に教育文化振興財団の事務を委託する条例改正を行い、財団事務所の移転、西郷公民館を隠岐の島町中央公民館にして他の公民館は地区公民館としての活動をせよ。

町長 西郷公民館を隠岐の島町中央公民館として

位置付けし、4公民館を地区公民館とする見直しの検討がましまりつつある。その結果を踏まえて、施設の管理主体を本来の公民館に戻すための条例改正をはじめ、指定管理者である教育文化振興財団の事務所移転の課題等、新年度

からの実施を目的に見直しをする。

教育長 公的な施設は、地域の皆さんの立場から施設利用がスムーズであること。

行政サービスの立場からも施設の機能を十分発揮できるような事務所であり、住民に目に向いたスタイルでなければならぬ。条例改正等の方向で進める。

議員 広域連合火災予防条例で既存の住宅は火災警報器を平成二十三年六月一日までに設置することが義務付けられた。

隠岐の島町緊急通報装置の設置に関する補助基準の対象を民間法人が運営するグループホーム及び保護者と別所帯で生活している知的・精神障がい者まで広げよ。

町長 単身世帯で重度の知的障がい者、及び重度の精神障がい者等にまで広げる。

*** 教育委員会事務局に指導主事を
* 教育委員に義務教育の現場経験者を**



斎藤幸広議員

議員 十六年の合併までは二人の指導主事が県から派遣され配置されていたが、十七年の四月には一人もいなくなって現在に至っている。地方教育行政法によると、指導主事の役割は極めて重要であり、学校教育事業を進める上でのキーパーソンである。①なぜこのような状況になったのか。②この状況をどう考えているのか。③指導主事復活の取り組みはなされたのか。

④指導主事配置に向け早急に取り組みが必要があるが、どうするのか。

教育長 ①県では単一町村には派遣しない方針や行政改革により配置できなかった。

議員 今回提案された委員の任命同意案件によると、永海氏の退任により、義務教育の現場経験者が委員の

なかった。②この状況を補うために教育事務所の指導主事の協力を依頼した。③特段の取り組みはしていない。④教育事務所を通じて県と積極的に協議する。

議員 県内には奥出雲町のように一人の指導主事が「駐在」として派遣されている。また、教育事務所は廃止の方向に進んでいくと聞いているが、今後指導主事をどう配置していくのか。

教育長 教育事務所がある限り、積極的に話し合い、県に指導主事の設置を求めていく。

議員 今回提案された委員の任命同意案件によると、永海氏の退任により、義務教育の現場経験者が委員の



指導主事が必要では

*** 行政改革より地域活性化を！**



高宮陽一議員

議員 平成十九年度の隠岐の島町行政改革実施計画の進捗状況では、5億5000万円余りの効果があり、十七十八年度分を合わせると9億9000万円の効果があつた。一方、町の借金は10億1000万円余り減少し基金（町の貯金）は26億円となったとの報告があつた。簡単に言えば、この3年間、職員数の削減や職員給与のカットで余らせてお金を借金の返済に使い、利息の安い借金をして、それを貯金に廻して財政指数のつじつまを合わせたものである。

その間、島内の状況は地域では活力がなくなり地域経済も大変厳しい状況となった。このままでは、地域の活力や地域経済は衰退していく。具体的な地域活性化対策はどうか。

町長 新たな次世代産業を興すことや育成は欠かせない。新たな産業を興す人たちを支援する体制を強化するため、新年度から担当部署を設けるよう検討している。

議員 人件費削減ばかりでなく、当面する事業の取捨選択や事業の見直しを行い、事業費を縮小するとか事業の実施期間を長くするなど検討すべきと思うが。

町長 事業の取捨選択は大変重要であり、事務事業評価委員会の結果を尊重して予算編成に反映している。

議員 保育所や学校の統廃合は経費の削減につながるかもしれないが、反面交付税や税収の減、地域経済に及ぼす影響は計り知れないものがあるが、どのように考えているのか。

町長 教職員、町職員、民間企業の人員削減にも同じことが言えると思うが税収の減、及び地域経済に及ぼす影響は危惧している。新しい産業の創出、雇用の場の確保等に一生懸命取り組むことが最優先と考える。

議員 民間と公務の職場では基本的に違う。民間の場合は、生産・製造業といったところが販売とコスト論等により雇用の問題も出て来ているが、役場の場合は公務という公共サービスである。

以前の私の質問に町長は「賃金水準ではない、人件費総額だ」との答弁もしており、行革の見直しをどう考えているか。

町長 後期5年間の行財政改革大綱は実態を見極めながら、今後の改革はどうあるべきかを改めて検討するための審議会設置を検討する。

一春昭鶴
陽茂憲一郎
宮田千野
石中藤眞
和子士男
輝和昌一
津部野村
是安小藤
齋

総括質疑

補正予算案・条例に 10名が質疑!

企業誘致事業

Q 質問 企業誘致事業の内容と状況は。
A 回答 七月には地元企業により郵貯のコールセンターの業務を開始し、九月には企業立地奨励条例を制定した。二十一年四月を目標に地元コールセンターとして本格操業し、40名程度の雇用を予定している。

布施支所管理運営費(臨時職員賃金)

Q 布施支所では十月の人事異動による欠員補充のために臨時職員を採用しているが、それによる支障はなかったか。
A 布施の人だったたので、他の職員も協力し合い業務を進めることが出来た。
Q 来年度の布施支所の職員体制はどう考えるか。
A 正職員を配置する考えである。今、機構改革については課長と構成員とするプロジェクトチームを置き検討している。成案ではないが来年度から支所は一課体制とし、支所長、係長、課長補佐と係員を置く。そうなれば職員数も減る可能性もある。

教育指導事業費

Q 教育委員会の専管事項である学校統廃合事業で、二十二年四月予定の中村、布施校区の中学校統廃合が迷走している原因はなにか。又地元関係者の合意を得るために教育長はどのような努力をしたのか。
A 二十一年四月予定であったが、もう少し検討時間が欲しいとのことで、一年間延期した。布施地区は理解を得ているが、中村地区の調整がつかない。当初は順調であったが最終局面において同意が得られなくなった。考え方の違いとしか言いようがないが、私の力が及ばなかったと言われても仕方がない。

都立中学校給食センター調理費

Q 増額金額が五箇と比較しても差があるか。
A 給湯器が石油とガスとの違いである。燃料高騰でガス代・配達料が値上げとなった。
Q 燃料高騰で石油は分かるが、ガス給湯器でか

松くい虫危険木処理事業費

Q 二十年度は762本、400万円強の予算になるが、現状を見るとお金が工面できる範囲で収めてある。町の森林面積の3割は松林である。観光面、住民の暮らしを守る為にも道沿いとか海岸の松等は伐とう、地上散布で被害を遅らす手立てをすべきである。
A 少しでも温暖化を遅らせ、漁場の再生、雇用の場にもなり、決して捨て金にはならないと考えるが。



マツノマダラカミキリ(運び屋)

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

Q 審議会は何回実施したか。
A 3回である。
Q 委員の構成は。
A 16名である。
Q 手数料改定にて増収をどの程度見込んでいるのか。
A 1800万円である。
Q 料金改正をする前にまだやるべきことがあるのでは。また、町の経済が冷え切っているときに料金を値上げするのはどうかと思う。
A 焼却炉の大規模改修の必要性がある為に来年四月一日から施行したい。平成二十一年〜平成二十五年で改修する。事業費は約2億5000万円である。

Q 自己搬入の事業系ごみ料金が1000円になれば事業所の負担増につながるのでは。現行100キログラム500円、

改定10キログラム100円)。
A そういうことも考えられる。
Q 生活ゴミの大半を占めているのは。
A 紙類35%、生ゴミ20%だ。
Q 分別を細かくするとコストはどの程度。
A 離島の為本土の倍は見込まれる。
Q もう少し時間をかけて住民と話し合うべきではないのか。
A 検討する。

知的障がい者グループホーム整備事業

Q 過去にグループホームを整備し、二〜三年でやめ、今回また整備をする。もう少し計画性を持って整備すべきでは。
A 今後計画性を持って行なう。



食事を作るグループホームの皆さん

隠岐の島町医療対策特別委員会

委員長 吉田 政司

診療所のあり方について次の提言をした。
一、かかりつけ医としての役割、在宅医療の充実等の観点から、現状の診療所の医療機能を維持すべきである。
二、歯科医療所の運営方法を見直すべきである。
三、診療所を核とした健康教育、予防医療など地域住民の健康づくりに、保健と連携した医療の提供が求められる。医師が参加できる体制を構築すべきである。
四、隠岐病院と病診連携を図りながら、訪問看護や終末医療を含む在宅医療が提供できる体制及び住民が受けやすい環境づくりのため交通手段の確保、医療バスの創設等の体制を整備すべきである。



地域の健康管理を果たす診療所

隠岐空港・航路対策特別委員会

委員長 藤田 千鶴

委員会は会期中開催し、観光商工課長、補佐に資料提出や説明を求め、隠岐空港・航路の利用状況及び取り組み等について意見交換を行った。
* 隠岐空港利用促進
平成二十一年度事業計画は今年の反省を踏まえ作成。
・ ジェット機の利用促進、特に割引商品等について、島内の観光業界へも周知徹底を図る。
・ 搭乗率確保は出来ているが採算ベースの問題もある。個人集客に努める。
・ 欠航時(空、海) 足止め客への対応策としてガイド育成、観光施設の見直し、整備を検討している。
・ 飛行機と船の連携を図り、羽田便を踏まえ関東・仙台へと進出する。
* 隠岐汽船(株)は燃料代が下



目指せ羽田便

がれば運賃の見直しを行うとの事であった。検討はされているようではあるが迅速な対応をすべしと申し入れた。
仮埠頭でのフェリー発着となるため、利用者サービスとして切符販売の前売りは可能かとの問いに対し、検討経過の報告を受けた。内容を検討したが、まだ検討の余地があると考え、案も添え、再度要請した。

隠岐の島町議会議員の報酬・定数調査特別委員会の報告

委員長 池田 信博

隠岐の島町議会議員の定数については、平成21年4月の通常選挙から、議会議員の定数は22名が16名となる事が、すでに決定している。

以下、特別委員会で決議された事項について報告する。

1. 行政視察研修費は二泊三日分の実費の支給を確保すること。
2. 議会の活性化・自主性・機能強化を図るために、議会活動費の確保をすること。
3. 議員報酬についても検討してきたが、本町の財政状況を考えると報酬の増額提案はすべきでない。

謹賀新年



請願・陳情等審査結果表 (平成20年第4回 隠岐の島町議会定例会)

議会広報調査 特別委員会

委員長 遠藤 光
副委員長 齋藤 昭一
委員 齋藤 幸広
委員 重藤 政広
委員 藤田 秀鶴
委員 米沢 重寿

番号	件名要旨	提出者	委員会における審査結果
陳情第7号	・公契約条例制定に向けての陳情書	島根県建築組合連合会 会長 桑田 忠義 隠岐島後建築組合 組合長 戸田 義也	趣旨採択
陳情第8号	・「国の社会保障費削減方針撤回」の意見書採択を求める陳情書	島根県社会保障 推進協議会 会長 池淵 栄助	趣旨採択
陳情第9号	・「協同労働の協同組合法(仮称)の速やかな制定を求める意見書」の採択を求める陳情書	島根県労働者福祉 協議会 会長 大崎 康弘	継続
陳情第10号	・「隠岐島後北部地区並びに町内残存松林の松くい虫防除の徹底」を求める陳情書	隠岐島後森林組合 組合長 土井 福弘 他12名	継続

編集後記

百年に一度といわれる大不況で、雇用情勢が急激に悪化している。隠岐の島町とても例外ではない。このような中、新十両隠岐の海関の誕生は、町の未来に希望をもたらす明るいニュースだ。

郷土力士の活躍で隠岐の知名度は間違いなく上がるだろうが、私たちは自らも努力精進し、誇れる町づくりに進進しなければと思う。隠岐の海関と隠岐の島町はともに切磋琢磨を怠ってはならない。「議会だより」も今任期中最後の発行となった。つたない紙面ではあったが、皆さんに温かく受け入れていただき委員一同感謝申し上げます。

最後に一人一人の皆さんのご多幸をお祈りしたい。

(文責 遠藤)